

Young Creators ① 大阪ハイテクノロジー専門学校

授業で使う Autodesk Fusion が Creative への扉を開きコンテスト挑戦をきっかけにさらに広大な世界へ



Autodesk Fusion 学生デザインコンテスト2021 最優秀賞「サイクルスノードーム」
(Hayate Naito さんの作品)



(前列左より) Hayate Naito さん、Ryuji Mishima さん
Rinka Uebayashi さん (後列) 濱田浩嗣先生

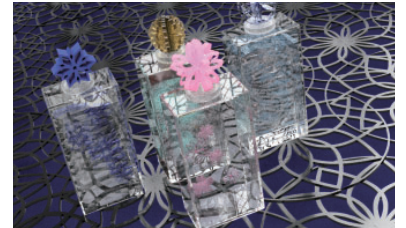
製造系志望だけど、生物っぽい造形もしたい

「Autodesk Fusion を授業に導入しようと考えたのは、私自身操作してみて使いやすく、機能的にも優れたツールと感じていたから。学生ライセンスが無償と聞きすぐ学校へ提案しました」。そう語るのは、大阪ハイテクノロジー専門学校の人工知能学科で講師を務める濱田浩嗣氏です。同校の人工知能学科は AI の最新知識と活用法を身に付けた AI 人材を育成する新コース。最先端の技術が学べる多彩な授業の中でも、特に人気の一つが 3D CAD 操作と立体造形の手法を学ぶ 3D CAD 講座です。Autodesk Fusion はそのメインツールに選ばれたわけですが、この導入は授業そのものがきわめて効果的だった、と濱田氏は語ります。

応募し続けるうち作品の解像度が上がった



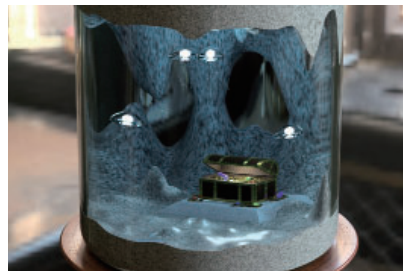
Autodesk Fusion 学生デザインコンテスト2022 最優秀賞
「紅白ダルマ親子の盛り合わせ」(Ryuji Mishima さんの作品)



Autodesk Fusion 学生デザインコンテスト2022 優秀賞
「ルームフレグランス」(Yoshimi Kikuchi さんの作品)

「それは Autodesk Fusion 学生デザインコンテストの存在です。学生ユーザーは誰でも応募でき、毎月のように新課題が出され、全国の学生が応募しています」。これを授業の課題に取り入れて応募させることで、学生たちのモチベーションは大きく上がると言います。「まず自分の作品を全国の学生に見てもらえる喜びがあります。そして、他校生の多彩な作品に触れて刺激を受けるのはもちろん、第三者に評価してもらい自身のクリエイティブレベルも分かるでしょう。成長のためにもこれはとても大切なことです」。濱田氏の講座からは既に多くのコンテスト入賞者が排出しており、学生の意欲はますます高まっています。

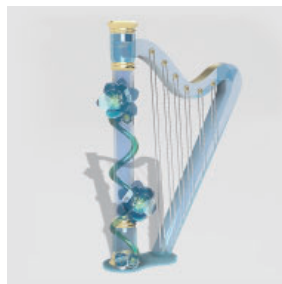
応募していくうち 3D への苦手意識が減りました



Autodesk Fusion 学生デザインコンテスト2023 最優秀賞
「私の宝箱」(Ryota Nomura さんの作品)

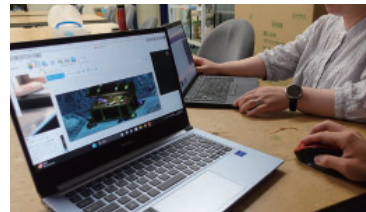


(左より) Yoshimi Kikuchi さん、Ryota Nomura さん



Autodesk Fusion 学生デザインコンテスト2022 優秀賞
「ガラスのハープ」(Rinka Uebayashi さんの作品)

Autodesk Fusion なら直感的に使える。だから好き



他ソフトより断然使いやすいし、触りやすい

頭の中のイメージを形にするのはすごく楽しい



大阪ハイテクノロジー専門学校

所在地 / 大阪市淀川区 設立 / 1987 年

学科・専攻 / スポーツ科学科、柔道整復スポーツ学科、柔道整復師学科、臨床工学技士科、診療放射線技師学科、鍼灸スポーツ学科、人工知能 (AI) 学科、臨床工学技士専攻科、バイオ・再生医療学科ほか